



10

人や国の不平等をなくそう



目標10

人や国の不平等をなくそう

『誰もがいきいきと暮らせる健康福祉の村』

SDGsの目標10では、あらゆる不平等の是正に対する取り組みが進められています。今回は、「障がい者への理解」に関する不平等の是正について恩納村の取り組みを紹介します。

恩納村は、「誰もがいきいきと暮らせる健康福祉の村」を目標に、障がい者の社会参加や地域生活の促進のため、正しい理解を深める講演会や交流会等を開催し、村民の意識啓発に取り組んでいます。

共生社会の実現に向けた障がいに対する理解促進

【恩納村障害者社会参加促進事業】恩納村社会福祉協議会

この事業は2022年度から新たに実施されており、能力及び適正に応じ、享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活または、社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた事業を効率的かつ効果的に実施し、障がい者の福祉を図ることを目的とし実施されています。

【主な取り組み】

- スポーツ・レクリエーション活動を通じて障がい者等の体力増進、交流余暇などの各種スポーツレクリエーション教室や障がい者スポーツ大会の開催。
- 障がい者等の芸術・文化活動を振興するために、作品展や音楽会など芸術・文化活動の発表の場を設けるとともに、創作意欲を助長するための環境整備や必要な支援。
- 障がい者との交流活動の促進、村の広報活動などの支援者として期待される日常会話程度の手話表現技術を習得できるよう手話奉仕員養成講座を開催。

第1回 ふれあいモルック大会



令和4年度実施事業

※一部抜粋

- ハーバリウムボールペン作り[6/21、9/22]
- クリスマスリース作り[12/10] 博物館
- ヒップホップダンス教室[8/9]
- スポーツレクリエーション教室[7/21、9/16、12/9]
- 手話奉仕員養成講座入門編(全30回)

など、その他多数の事業も実施しています!



クリスマスリース作り

渡久山さん▶ この事業は障がいのある方なら、どなたでも参加できます。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、児童や高齢者、障がい者の地域行事への参加がかなり減っていると見受けられます。現代の人は趣味も多様化しており、社会参加促進事業を通していろいろな活動に触れる良い機会になればと思い実施しています。障がいの有無を問わないスポーツ交流会もありますので、興味のある方は恩納村社会福祉協議会までお問い合わせください。

障害者への理解、平等への実現に向けた課題は？

渡久山さん▶ 一人ひとりが障がい者への理解を深めることが必要だと思います。お互いの個性や特性を尊重して認め合い、困っている人がいたら助け合う。そんな社会が実現できると良いと思います。

お話しして
くれた人



恩納村社会福祉協議会
渡久山 泰将 さん



恩納村のSDGs
取組情報

この事業に関するお問い合わせ：恩納村社会福祉協議会 ☎098-966-1193

10

人や国の不平等をなくそう

